

学校だより

No. 1



学校法人 山本学園

緑誠蘭高等学校

【緑の風】

緑の風



本校ホームページQRコード

『緑風（りよくふう）』は、青葉を吹く初夏の風です。この風は『薫風（くんぷう）』とも呼ばれ、さわやかで心地よい風を意味します。

文責 緑誠蘭高等学校 校長 宮田 安弘

『新入生99名の皆さん、ご入学おめでとうございます』

新入生99名（蘭本校4名、塩尻校13名、中津川校24名、知立校58名）を迎えて、全校生徒402名で2025年度が始まりました。新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんの入学を心待ちにしていたので、緑誠蘭高等学校の大切な一人として迎えられることを大変うれしく思います。

皆さんには、いつも傍で見守ってくださる保護者の方、これから出会う友達や先輩、成長を共に願う先生方を含め、多くの人の支えがあります。緑誠蘭高等学校で、ぜひ新しいつながりをつくってください。私の願いは、皆さんが自分自身の良さを認め、自分のペースで学び続けることです。その実現のために、学び直しをする基礎教養科目、基礎から応用まで学べるコンピュータ科目、調理や物作りに関する科目、体験的活動を取り入れた科目、分かる普通科目等を用意して学びの環境を整えています。皆さんの「分かった」「できた」を実感できるよう努めてまいります。また、三者懇談や進路相談、レポート課題への取り組み相談も充実させます。

新入生の皆さん、安心してこの学校へ通ってください。私たちは皆さんを支えていきます。

『卒業生70名が、緑誠蘭高等学校を巣立ちました』

3月11日（火）の知立校卒業式では32名が、3月18日（火）の本校グループ卒業式では38名（蘭本校3名、塩尻校13名、中津川校22名）が、春の訪れとともに新たな旅立ちの日を迎えました。卒業式は涙する生徒がいる中で、感動と喜びに満ちた素晴らしい一日となりました。

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。生徒一人一人が自分のペースで歩み続けて成長していく姿を見守ってきただけに、私たち教職員一同、心から祝福の言葉を贈ります。これからの人生の旅路が素晴らしいものであることを願い、皆さんの未来に幸多きことを祈っています。

在校生の皆さんは、一步一步自分のペースで歩み続けてください。今年度卒業する皆さんには、歩み続ける中で本当に自分が遣りたいことが見つかることを願っています。

『レポート提出期限』につきまして

提出期限：第1回・第2回レポートは、5月30日（金）です。第3回・第4回レポートは、6月30日（月）です。※知立校は在宅型があるため、7月7日（月）までとします。
第5回・第6回レポートは、7月25日（金）です。期限を守って提出してください。

『研修旅行』につきまして ※希望する生徒が参加します。

期 日：7月2日（水）～4日（金） 2泊3日

旅行先：大阪（道頓堀、海遊館、USJ、大阪万博 等）

参加者：2024年度までの在校生

※新入生は、2年後の研修旅行に参加できるので、今回は参加できません。

参加費：参加人数で変わるため、断定できませんが、おそらく6万円前後になります。



『2024年度 緑誠蘭高等学校 学校評価アンケート結果まとめ』

※『2024年度 緑誠蘭高等学校 学校評価アンケート結果』につきましては、緑誠蘭高等学校ホームページのトップ画面下、『情報公開』でも紹介しています。

1 生徒 学校評価アンケート結果まとめ

- (1) 生徒たちは授業の充実度や理解度、個別指導の質、相談のしやすさ、学校設備の良さ等の評価していました。
- (2) 多くの生徒が自分のペースで学習できることや、教職員の優しさ、相談のしやすさを高く評価していました。また、授業やレポートの内容が分かりやすく、適切であると感じている生徒が多くいました。
- (3) 学校の雰囲気が穏やかで安心して登校できることや、自由な時間が多く、自分のやりたいことに取り組める点も好評でした。

全体的に、生徒たちは緑誠蘭高等学校に入学して良かったと感じていることが伺えました。

2 保護者 学校評価アンケート結果まとめ

(1) 学校を選んだ理由

- ①自宅から近い。
- ②中学校の先生に勧められた。
- ③単位制で自由度が高い。
- ④中学時代の不登校経験から無理なく通える。

(2) 学校を選んで良かった点

- ①子供が積極的にレポートに取り組んでいる。
- ②自由度が高く、型にはまらない教育が良い。
- ③不登校だった子供が、週3日から通えることが良い。
- ④自主的に学校へ行き、自習している。

(3) 教育活動への期待

- ①課外活動や同級生との交流の場を増やしてほしい。
- ②自由度を維持してほしい。
- ③コミュニケーション能力や学習能力に困難があっても支援してほしい。

(4) 教育活動に対する意見

- ①書道の時間にペン習字も取り入れてほしい。
- ②評定だけではなく、テスト結果を教えてほしい。
- ③苦手な教科のサポート方法が気になる。



このアンケートから、保護者の皆様は学校の自由度や支援体制に満足している一方で、さらに交流の場や具体的なサポートを求めていることが分かりました。緑誠蘭高等学校が広域通信制高等学校であることから、できることとできないことがあります。これらの意見を真摯に受け止め、今後の学校経営に役立てていきます。学校評価アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。

『新年度のご挨拶』

保護者の皆様、そして生徒の皆さん、2025年度が始まりました。皆様におかれましては、健やかにお過ごしのことと存じます。今年度も、私たち教職員一同は、生徒一人一人の成長を願い支援してまいります。新しい環境や目標に向けて歩み続けることに対して、不安や期待が入り混じる時期かと思いますが、共に手を取り合い、素晴らしい一年が築けることを願っております。

保護者の皆様には、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。生徒の皆さんには、自分の目標に向かって一歩一歩、歩み続けることを期待しています。

今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

緑誠蘭高等学校 校長 宮田 安弘